

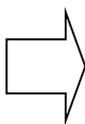


「瞬間吸水材セルドロン」とは・・・

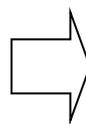
現場で余った少量の生コン（残コン）に
混入し、攪拌するだけで**碎石状**になります。



残コン



セルドロン添加



攪拌後

☆作業手順

- ①ポンプ車等の残コンを地面に広げる。(瞬間吸水材セルドロンを薄く敷いておく方が良い)
- ②瞬間吸水材セルドロンを残コンに均一にかけて、スコップなどで攪拌する。(数分程度)
- ③パラパラになったら、残コンを空いてるスペースに薄く広げる。
- ④翌日多少硬化する場合がありますが、簡単に崩せます。

※瞬間吸水材セルドロンは、比重が軽く飛散するため、マスクやメガネなどをご活用ください。

☆添加量目安(kg/m³)

番号	生コン配合							セルドロン
	水	W/C	セメント	細骨材	粗骨材	混和剤 ①	混和剤 ②	目安添加量(m ³)
①	160	55%	291	925	924	3.20	1.75	15kg
②	160	65%	246	985	900	2.71	1.48	15kg
③	180	55%	324	844	924	3.60	1.96	20kg
④	180	65%	277	907	900	3.05	1.66	20kg
⑤	200	55%	364	760	924	4.00	2.18	25kg
⑥	200	65%	308	831	900	3.39	1.85	25kg

※残コン処理時に洗い水などを加水した場合は、添加量が増えます。



セルドロン採用実績

①A社 水処理場建設工事

ポンプ圧送車のホッパーに余った生コンクリートをパラパラに。
洗い水もセルドロンをいれてハンドミキサーで攪拌、作業効率の向上。



②B社 地下トンネル工事

この地下トンネル工事の現場では、搬出用のエレベーターがなく残コンが固まってしまうと持ち運びが困難なため、セルドロンで処理し土のう袋に詰めて搬出。



③C社 ピット内(狭い現場)工事

すでに利用されている建物(大型駐車場)の耐震補強工事を行った際、
残コンを養生しておくことが出来ないため、セルドロンを活用。



④D社 マンション建設(階上の現場)工事

階上の現場では先送りモルタルをそのまま下におろす作業が困難なため、
セルドロンを使用して砂状にし、土のう袋に詰めて搬出。



⑤その他 鉄道工事、戸建て住宅、プレキャストコンクリート工場、特殊生コンなど

